

令和7年度 第75次印旛地区教育研究集会

第五部会体育研究部

四街道市立大日小学校 渡辺 真也

四街道市立四街道小学校 山崎 拓真

1 研究主題

自分の課題を認識し、進んで解決しようとするのできる児童の育成
～エコロジカルアプローチを取り入れたソフトバレーボールの授業における
ゲームパフォーマンスに着目して～

2 主題設定の理由

(1) 学習指導要領及び、中央教育審議会から

平成29年度に告示された学習指導要領では、改訂された目標の一つに、「運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う」と明記されている。

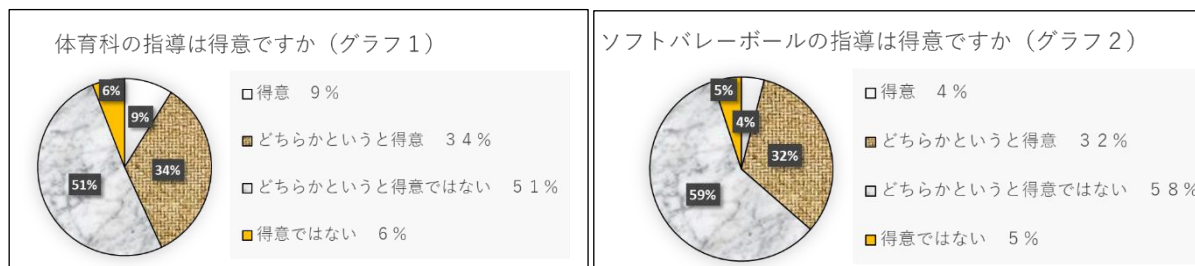
また、令和6年度中央教育審議会「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）」において、「興味・関心や能力・特性に応じて子どもが学びを自己調整し、教材や方法を選択できる学習環境デザインの重要性」について明記されている。

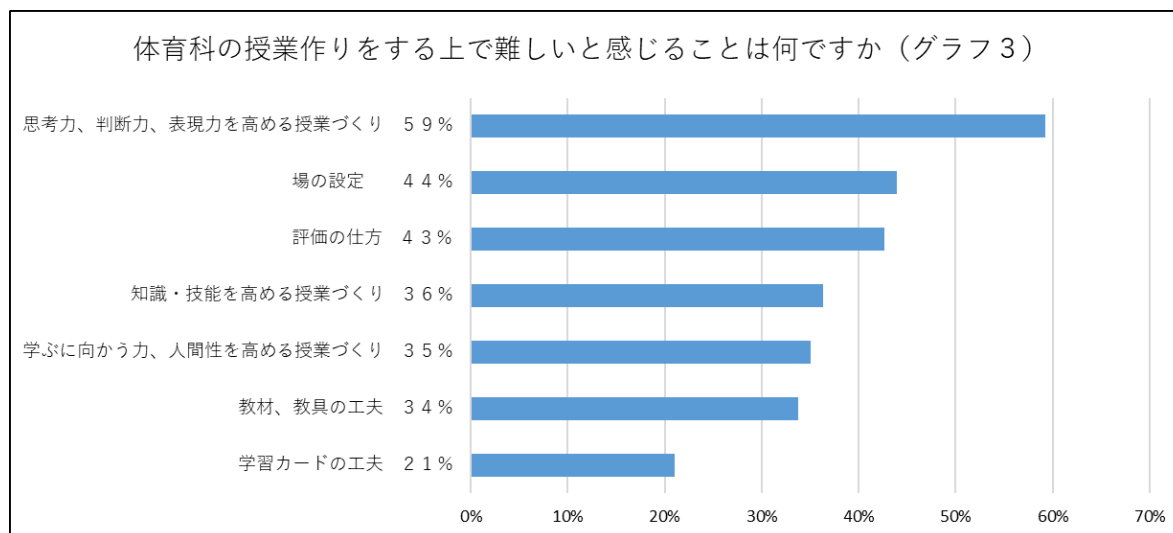
(2) 教職員の実態から

令和7年度、四街道市の教職員157名を対象に、体育科学習、ソフトバレーボールの指導についてアンケートを行った。

「体育科の指導は得意ですか（グラフ1）」の問いに対して、57%の教職員が「得意ではない」「どちらかというと得意ではない」と回答した。「ソフトバレーボールの指導は得意ですか（グラフ2）」の問いに対して、64%の教職員が「得意ではない」「どちらかというと得意ではない」と回答した。指導で難しさを感じる理由としては、「児童の技能差が大きい（43%）」ことや「個別最適な学びの場の設定が難しい（24%）」などが挙げられた。また、「体育科の授業作りをする上で難しいと感じることは何ですか（グラフ3）」の問いに対して、「思考力、判断力、表現力を高める授業づくり（59%）」や「場の設定（44%）」などが挙げられた。

これらのことから、児童一人ひとりの技能差が大きく、学習進度や個性に合わせた学習を行うことが難しいため、ソフトバレーボールの指導に対して苦手意識が高いことがわかった。また、体育科学習を通して、思考力、判断力、表現力を高める授業づくりをすることに対する困り感が大きいことが分かった。



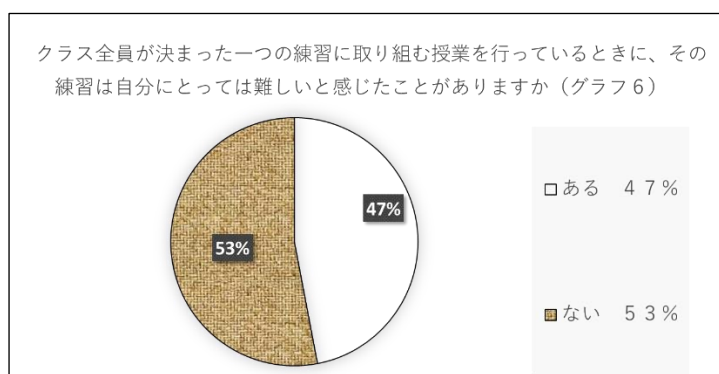
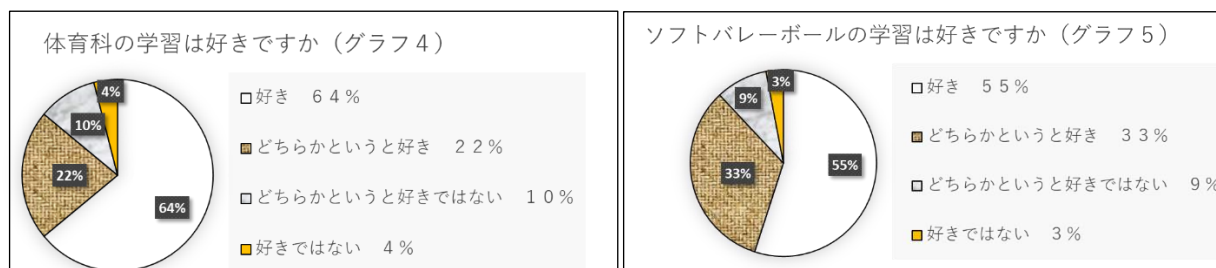


（3）児童の実態から

令和7年度、四街道市の5～6年生児童1342名を対象に、体育科学習、ソフトバレーボールの学習についてアンケートを行った。

「体育科の学習は好きですか（グラフ4）」の問いに対して、86%の児童が「好き」「どちらかという好き」と回答した。「ソフトバレーボールの学習は好きですか（グラフ5）」の問いに対して、88%の児童が「好き」「どちらかという好き」と回答した。「クラス全員が決まった一つの練習に取り組む授業を行っているときに、その練習は自分にとっては難しいと感じたことがありますか（グラフ6）」の問いに対して、47%の児童が「ある」と回答した。

これらのことから、体育科学習やソフトバレーボールの学習に対して好意的に感じている児童が多いことが分かった。また、自分の学習進度や技能レベルに合っていない学習を行うことに難しさを感じたことがある児童が約半数いることが分かった。



以上のことから、児童が自らの課題を見付け、その解決に向けた方法を考え実践することのできるような授業作りをすれば、児童が学習により意欲的に取り組むのではないかと考え、研究主題を「自分の課題を認識し、進んで解決しようとするところの児童の育成～エコロジカルアプローチを取り入れたソフトバレーボールの授業におけるゲームパフォーマンスに着目して～」と設定した。

「正しい動作を教えてできるようにする」のではなく、「環境制約や声掛けにより、児童が自分に合った動作を考え、自分で模索しながら身に付ける」ことができるようにする。

3 研究仮説

エコロジカルアプローチを取り入れた授業作りをすれば、自分の課題を認識し、進んで解決しようとする態度が育成され、ゲームパフォーマンスが向上するだろう。

- 児童が自分で課題を見付け、解決することができるように、学習環境に制約（コートサイズ、人数、ルール、道具など）を設ける。
- 児童が自分に合った技能を模索することができるように、運動の意図や目的を捉えることができる声掛けをする。

4 研究計画

時期	研究内容
【令和7年度】	
4月	研究の方向性の検討 研究主題の検討
5月	研究主題決定 実態調査項目の検討、決定
6月	実態調査の実施、集計及び考察
7月	研究仮説決定
8月	紙上提案
9月	授業内容決定
10～3月	授業実践 実践データ集約
【令和8年度】	
4～5月	授業実践の考察
6～7月	研究のまとめ 提案資料作成
8月	研究発表